



学校だより

<http://www.sumida.ed.jp/ryoqokusho/>

令和6年9月2日

墨田区立両国小学校

墨田区両国4-26-6

TEL 3634-7876



「夏休み明け」全校朝会

校長 渡邊 圭三

長い休みを終えて、子供たちが登校してきました。元気な姿が戻り、賑やかな声が聞こえてこそこの学校だなと実感します。全校朝会で再び子供たちの顔を見られ、嬉しくなりました。

さて、私が小学生だった頃、朝会（始業式や終業式も含む）は同じ姿勢で緊張が長く続き苦手でした。ですから、話を聞く側からする側になった今、心掛けているのは「伝えたいことを簡潔に、分かりやすく」ということ。子供たちが負担に感じず、興味をもって聞いてくれることを願いながら話しています。また、時代も大きく変わりました。少し前までは雨以外は暑かろうが寒かろうが場所は校庭が当たり前でしたが、今は教室でのリモートも入れながら、長期休業前後は空調の効いた体育館で実施しています。体育館にはプロジェクターで資料を大きく映し出せるメリットがあり、子供たちを座らせてそれを見せながら話すこともあります。

夏休み前には、パリで開催された「オリンピック・パラリンピック」に向けた話をしましたが、今日の全校朝会では、会の後、意識してくれることを期待して、以下の画像を用意しました。「両國小・夏休み中に変わったことと変わらなかったこと」と題した話です。

○夏休み中に変わったこと（主なこと2つ）



各教室の「電子黒板」がモニター型のものに全て置き換わり、画面が大きく明るく見やすくなり、操作も簡単になります。



校庭に面した校舎に設置されている「校章」がクリーニングされ、真新しいもののように光り輝いています。

○夏休み中も変わらなかったこと（主なこと2つ）



休み中も学校管理員さんが、丁寧に校舎内外の清掃を続け、玄関・廊下・階段がピカピカで、これまでと変わらず美しいです。



マロンとカメきち。飼育委員の児童や「生き物ボランティア」の皆様のお世話で、休み前と変わらず元気に過ごしています。

子供たちは皆を迎えるために休み中も様々に整えているという話を集中して聞き、程よい緊張感をもって9月をスタートすることが出来たのではないのでしょうか。早いもので残り約一月で学期末を迎えます。休み明け、学校のリズムを取り戻し、学習も生活も前期のまとめとなるよう指導してまいります。ご家庭でもご理解・ご協力の程、よろしくお願いたします。